

- ▶ 富士電機のSDGs
- ▶ ESG (環境・社会・ガバナンス)
- ▶ 環境
 - ▶ 方針・環境ビジョン2050・TCFD提言に沿った取り組み
 - ▶ 環境マネジメント
 - ▶ **環境経営の体制**
 - ▶ 環境マネジメントの取り組み
 - ▶ 環境経営の実績・データ
 - ▶ 脱炭素社会の実現
 - ▶ 循環型社会の実現
 - ▶ 自然共生社会の実現
- ▶ 社会
- ▶ ガバナンス
- ▶ ESGインデックス
- ▶ ISO26000対照表
- ▶ 社外からの評価
- ▶ PCB使用電気機器の判別について

関連資料

- ▶ [富士電機レポート2021](#)
- ▶ [報告書バックナンバー](#)
- ▶ [環境カタログ](#)
- ▶ [「Blue Navigation」](#)
- ▶ [資料請求](#)

環境・社会・ガバナンス

環境経営の体制

[↓環境経営の組織体制](#) [↓環境経営目標](#)

環境経営の組織体制

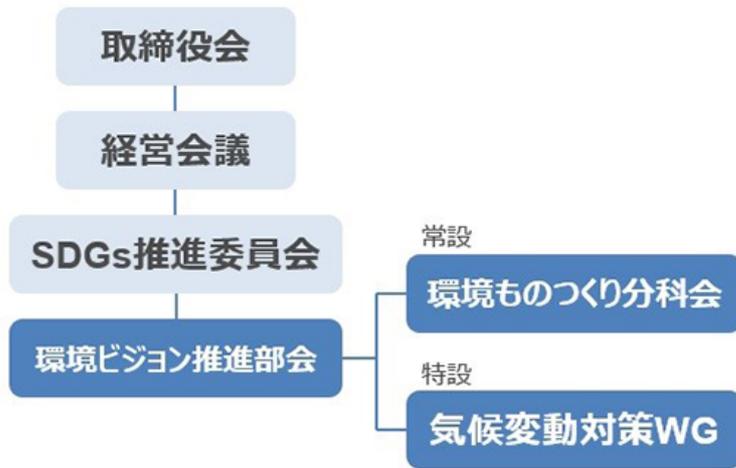
「環境ビジョン推進部会」が評価した環境活動における重要事項は「SDGs推進委員会」に付議され、同委員会での審議、さらに経営会議への報告並びに審議を経て取締役会に報告されます。

「環境保護基本方針」の順守と、「環境ビジョン2050」の目標達成は、事業所の環境責任者で構成されている「環境ものづくり分科会」が推進します。分科会のメンバーは、環境目標・施策を自部門に落とし込み、環境マネジメントシステムを基盤とした管理・徹底を図ります。

さらに、当社が重要と特定した環境課題に対し、その取り組みを強力に推進する専門組織を特設する事で、早期の方針策定・実行計画の立案を行います。

当社は、これからも環境課題の解決に向けてさまざまな角度から取り組みます。

富士電機環境経営推進体制



※白抜きは環境課題を専門に扱う会議体

環境経営目標

環境経営目標は、「環境ビジョン2050」で示された中・長期目標を達成に向けた施策と共に設定しています。

2021年6月には、脱炭素社会の実現に貢献することを目指し、現行目標の見直しを決定しました。

今後、「脱炭素社会」「カーボンニュートラル」を達成するための具体的な施策を確定していきます。

関連リンク

▶ [環境経営の目標と実績](#)